



ALANDIS 災害情報システム

GISを活用した災害情報システム

住民の通報、災害報告の集約・共有から意思決定支援まで、
警戒活動から災害対応業務を幅広く支援!



リアルタイム気象情報と
行政保有情報の連携



災害報告の集約と共有、
災害対応の進捗管理



避難勧告・避難指示等の
意思決定支援



ハザード

Earthquake Tsunami Land Slide Cyclone Storm Surge Flood Volcano

対策目的

Prevention & Mitigation Preparedness Response Recovery

対策分類

Research & Investigation Risk Assessment Disaster Prevention Plan Infrastructure Technology
Information & Communication Technology Education & Training Evaluation

技術分類

Site Investigation Hazard Identification Risk Monitoring Mitigation Plan Plan for Relief & Recovery
Support Urban Information Gathering Information Analysis & Judgement Information Communication
Training & Exercises Post Disaster Evaluation Post Training Evaluation

ソリューションの特長

ALANDIS

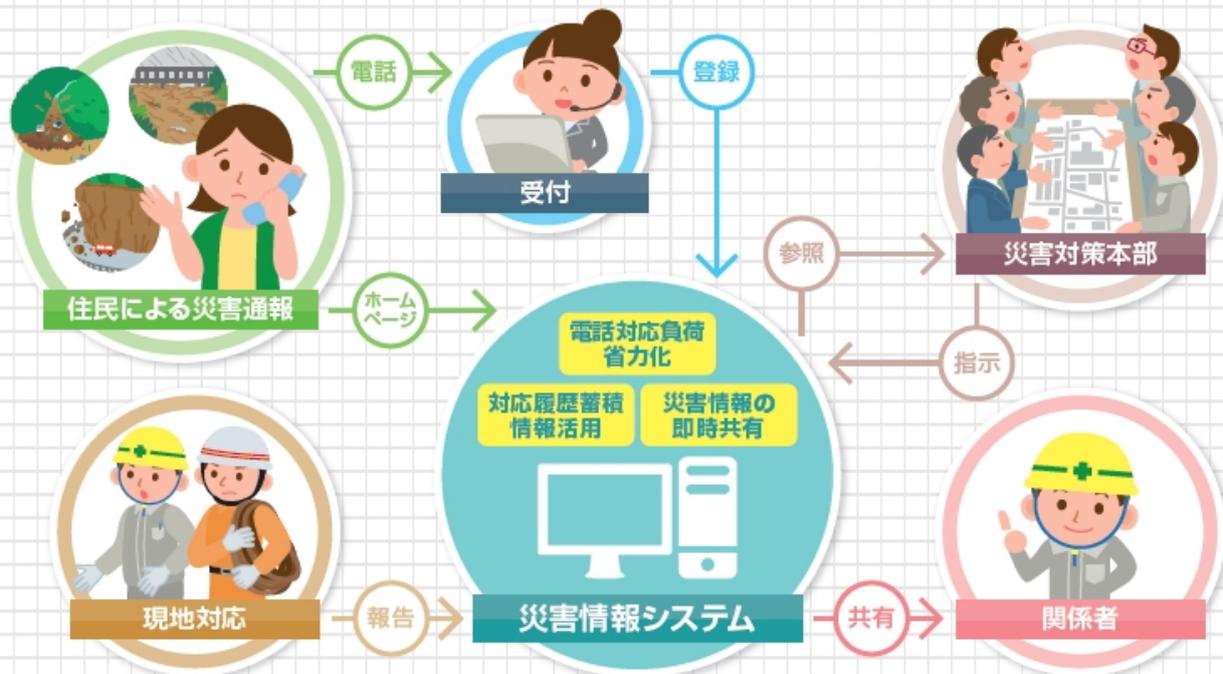
DISASTERは、災害発生時における迅速で正確な情報収集を行うためのGISを活用した災害情報システムです。

このシステムの特徴：

1. 災害対応に必要な情報の集約・管理を支援
2. 災害時の意志決定を支援
3. 状況の見える化と自律行動支援

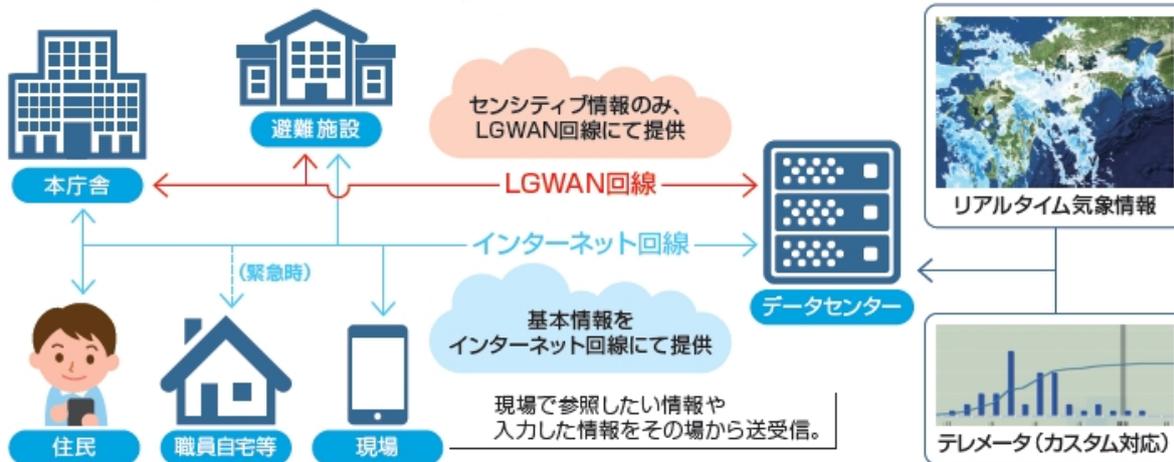
ソリューションの図解

災害情報システムのイメージ（災害報告管理機能）



クラウドサービスで提供します

高い安定性と機密性の保たれたデータセンターと、LGWAN回線などのセキュアな回線の利用により、どこからでも安全安心なクラウドサービスを提供します。



ソリューションの背景

災害に対応する行政機関には、防災・減災のための平常時の取り組みをはじめ、発生時にはより迅速で正確な情報提供が期待されています。しかしながら、状況が刻々と推移する災害の初動対応においてはそれらの情報の整理と解釈に多くの労力が費やされるため、適切な対応までに時間がかかることが課題です。これらを解決するため、行政支援システムの経験と防災コンサルタントの知見を融合させた、GISを活用した災害情報システムを開発しました。

ソリューションの詳細

1. 災害発生時の適切な初動のために効率的な情報集約と迅速な意思決定を支援するシステム。
2. 主な機能・効果など：
 - 1) 情報集約：

災害対応に必要な情報の集約、管理を高度化、標準化、省力化する。リアルタイム気象情報、地域のハザードマップ、災害報告など各種情報はGISが管理しているため、担当者は災害対応に集中できます。

2) 意思決定支援: 集約された情報をGISやグラフで表示し、各種の意思決定を支援します。災害発生時は状況が刻々と変化するため、それに沿った判断や決断が必要です。意思決定のために必要な情報を分かりやすく表示します。

3) 状況の見える化と自律行動支援:

集約された情報、対応した内容、現場の状況を一元的に取りまとめて可視化します。災害の全体的な状況を俯瞰することができます。また、事前防災行動計画による災害対応を支援します。

3. 気象情報、ハザードマップ、災害報告など各種情報をGISに集約し一元管理

4. クラウドサービスによる提供

ソリューションの実績や適用例

1. 自治体内における災害情報の共有
2. テレメータ等の気象観測値と連携した意思決定支援

その他の参考資料

Alandis災害情報システムリーフレット(日本語)

企業情報

アジア航測 株式会社

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-2-2 新百合トウエンティワン3F

☎ Tel. : 044-969-7510

✉ E-mail : service@ajiko.co.jp

🌐 Website : <http://www.ajiko.co.jp/>